

年間学習指導計画作成資料 第1学年

太字=核となる教材 ◎=鑑賞教材 ●=共通教材

大きな学習の流れ	題材名	題材のねらい	活動文	教材名	扱い時数のめやす
<ul style="list-style-type: none"> 新しく出会った友達と声を合わせて歌ったり遊んだりして、学習への意欲を育てるようにする。 音楽を聴いたり歌ったりして、拍の流れを感じ取るなどの音楽的感覚を育てるようにする。 	うたで ともだちをつくろう	<ul style="list-style-type: none"> 音楽活動の楽しさに気づいて、進んで表現しようとする意欲を育てるようにする。 友達と一緒に歌ったり身体表現をしたりする楽しさを感じ取ることができるようにする。 	えの なかから うたを みつけて うたいましょう。 うたいながら なかよしになりましょう。 おんがくに あわせて みんなで あるきましょう。	うたで さんぽ ぞうさんの さんぽ てと てで あいさつ ◎ みっきい まうす マーチ ● ひらいた ひらいた	11
	おんがくに あわせて あそぼう	<ul style="list-style-type: none"> 歌ったり身体表現をしたりして、拍の流れを感じ取ることができるようにする。 拍の流れを感じながら、簡単なリズムを表現することができるようにする。 	てびょうしに あわせて あそびましょう。 おんがくに あわせて からだを うごかしましょう。 じゃんけんで あそびましょう。 けんぱで あそびましょう。	まねっこあそび ◎ せいじゃの こうしん/たぬきの たいこ ● かたつむり じゃんけんぼん けんけん ぱ ● う み	13
<ul style="list-style-type: none"> 拍の流れに合わせてリズムを表現したり楽器を演奏したりして、表現の基本的技能を身に付けるようにするとともに、音に関心をもって聴いたり演奏したりして、音色に対する感覚を育てるようにする。 楽曲の気分を感じ取ったり、これを生かして表現したりする力を育てるようにする。 	リズムに のって あそぼう	<ul style="list-style-type: none"> 歌ったり身体表現をしたりして、リズムの違いを感じ取ることができるようにする。 拍の流れに乗って、簡単なリズムを表現することができるようにする。 	おんがくに あわせて リズムを うったり おどったり しましょう。 うたの リズムで あそびましょう。 たんと たたの リズムで あそびましょう。 たんと たたの リズムで ことばあそびを しましょう。	◎ しろくまの ジェンカ てを たたきましょう ぶん ぶん ぶん ことばあそび	9
	いい おとを みつけて あそぼう	<ul style="list-style-type: none"> 音や響きの違いに気づいたり、音の出し方を工夫したりして、音に関心をもつようにする。 階名で模唱や暗唱をしたり、これをもとに楽器で演奏したりすることができるようにする。 	どと その おとを ふきましょう。 すきな おとを ふきましょう。 いろいろな おとに きをつけて ききましょう。 きれいな おとで ふきましょう。	どんぐりさんのおうち ばす ばす はしる ◎ みつばちの ぼうけん おとあそび ● ひのまる おちば	9
	ようすを おもいうかべよう	<ul style="list-style-type: none"> 楽曲の気分を感じ取って、想像豊かに聴いたり表現したりすることができるようにする。 歌詞の表す様子を思い浮かべて、歌い方を工夫することができるようにする。 	こねこの ようすを おもいうかべながら ききましょう。 おほしさまに よびかけるように うたいましょう。 ばめんの ようすを おもいうかべながら うたいましょう。	◎ おどる こねこ きらきらぼし はる なつ あき ふゆ	8
<ul style="list-style-type: none"> これまでの学習を生かして、友達と一緒に歌ったり楽器を演奏したりする楽しさを感じ取るようにする。 	みんなで あわせよう	<ul style="list-style-type: none"> 楽器の音色や響きを感じ取って、聴いたり演奏したりすることができるようにする。 互いの声や音を聴きながら、拍の流れを感じ取って演奏することができるようにする。 	いろいろな がっきの おとに きをつけて ききましょう。 うたと がっきを あわせて えんそうしましょう。 きれいな おとで がっそうしましょう。 よびかけあって うたいましょう。	◎ かえるの ルンバ とんくるりん ばんくるりん こいぬの マーチ あいあい	14
	のびのびと うたおう	<ul style="list-style-type: none"> 発音や声の出し方に関心をもって歌ったり、みんなで声を合わせて歌う喜びを味わったりすることができるようにする。 	みんなで こえを あわせて うたいましょう。	そろそろ はるですよ	4
巻末	みんなで たのしく	<ul style="list-style-type: none"> 各校が実態に即して弾力的に扱うことのできる教材。 		たなばたさま/おしょうがつ/うれしいひなまつり おむすび ころりん	
	ものがたりと おんがく		きみがよ	時数 合計 68	